

# P T A だより 11月号

愛媛県立宇和島東高等学校

日曜	行事予定	
1 木		
2 金	類型選択説明会(6限・1年理普) 職業適性検査(6限・2年商)	
3 土	(文化の日) バレーボール選抜予選(体育館)	進研記述模試(1・2年) 進研マーク模試(3年)
4 日	進研マーク模試(3年)	
5 月		
6 火		
7 水	授業料等口座引落日	就職者内定者指導①
8 木		
9 金	就職・公務員模試(2年①) 人権・同和教育講演会 いじめ問題対策委員会 人権・同和教育ホームルーム活動③ 公開授業② 読書会②	
10 土	土曜補習(1・2年)	大学別オープン模試(3年希望者)
11 日	全商珠算・電卓実務検定	
12 月		
13 火		
14 水		
15 木	漢字テスト⑦ 第1回運転免許取得説明会(18:00)	
16 金	ACE 愛媛大学出張講義(1年理普6限)	ビジネスマナー講座(5・6限1年商)
17 土	↑ 高文祭	全統センタープレ模試(3年)
18 日	↓	日商簿記検定 全統センタープレ模試(3年)
19 月		
20 火	安全点検日	
21 水		
22 木	期末考査発表	
23 金	(勤労感謝の日)	
24 土		
25 日	全商ビジネス文書実務検定	
26 月		
27 火		
28 水		
29 木	↑ 期末考査(~12/5)	
30 金		

もうだいぶ前になるが、松坂桃李と樹木希林が主演した「ツナグ」という映画を見て、人の想いとは何かということを考えさせられた。映画の内容は、大切な人を亡くした者と死者を一度だけ再会させる仲介人「ツナグ」という職業を通じて、他人の人生に深くかかわっていく青年の葛藤と成長を描いたものである。その中で、親友を失った女子高生が自らの過ちを謝罪するために「その一度」を使う場面がある。その女子高生は、会いたかった親友が「私の過ち」に気付いているかどうか確信が持てず、結局別れの朝(朝になるとその一度が終わってしまう)を迎えてしまう。その直後、「ツナグ」からの伝言で親友が過ちに気付いていたことを知り、自分の選択を後悔し泣き崩れるのだ。「その女子高生」は、自分の罪悪感から親友に謝ることができず、また、親友は謝る機会を受け入れながらも最後までそれに触れないまま天に戻っていく。二人とも、相手に対する想いがあったのは間違いない。

人を想い、人の想いに喜びを感じる。それだけでも素晴らしいことだ。できればそこに、「おはよう」「大丈夫?」「ありがとう」など、言葉を結んでその輪を広げていけば心が温かくなり、人にも優しくなれるのではないだろうか。

(人権・同和教育課)

# 「11月PTAだより」 最近の学校行事報告

(10月の出来事を掲載しています。)

## 1 校内活動等報告

### (1) 非行防止教室 (10月12日(金))

全校生徒対象に非行防止教室が行われ、スマートフォンの使い方や薬物防止についての講話がありました。



### (2) 職場体験活動及び学校見学会 (10月23日(火))

2年生商業科I型の生徒が、松山大学・河原学園専門学校・ダイキ・伊予銀行・愛媛新聞社を訪問し、学校見学や職場体験を行いました。



### (3) SSH講演会 (10月26日(金))

東京大学生産技術研究所教授の大島まり先生に『夢を紡ぎ 未来を織りなす 科学技術』の演題でご講演していただきました。講演の最後に、「知識を蓄えること・自ら考え創造すること・人と協同して物や考えを生み出すこと」の大切さについて教えていただきました。

